

日本看護系大学協議会 災害支援対策委員会
被災状況調査報告（2022年度）



一般社団法人日本看護系大学協議会
災害支援対策委員会

目 次

はじめに	2
1. 2022年9月14日台風14号（ナンマドル）・9月23日台風15号（タラス）による被災状況調査	2
附録 被災状況調査用紙（迅速版）	4

はじめに

本調査は、令和4年（2022年）9月14日の台風14号、および9月23日の台風15号の発生に伴い実施されました。

2022年9月18日19時頃、台風14号（アジア名：Nanmadol、ナンマドル）は非常に強い勢力で鹿児島市付近に上陸し、19日朝にかけて九州を縦断しました。その後、20日9時に日本の東で温帯低気圧に変わりましたが、九州を中心に西日本で記録的な大雨や暴風が発生しました¹⁾。

鹿児島県・宮崎県・大分県をはじめ、九州、四国、中国、近畿、東海、関東、東北の広い範囲で被害が確認され、9月28日現在、死者・行方不明者4名、負傷者147名、住家被害1,919棟が報告されています¹⁾。

続いて、9月23日に発生した台風15号（アジア名：Talas、タラス）は近畿地方や東海地方に接近し、東日本の太平洋側を中心に大雨をもたらしました。特に静岡県や愛知県では線状降水帯の発生により記録的な大雨となり、河川の氾濫や堤防決壊、74件の土砂災害、大規模かつ長期間の断水など、インフラ被害も発生しました²⁾。

9月30日現在、静岡県を中心に、死者・行方不明者3名、負傷者6名、住家被害5,466棟が報告されています³⁾。なお、本調査の対象は九州・沖縄ブロックであり、具体的な調査方法等の詳細は以下の通りです。

1. 台風14号・15号による被災状況調査

I. 調査方法

1. 対象：2022年度災害連携教員 九州・沖縄ブロック 28校
2. データ収集方法：グーグルフォームを用いたWeb調査
3. 期間：2022年10月7日（金）～2022年10月21日（金）

II. 結果

1. 回答数：19校（回収率67.9%）

ブロック	回答校数	内訳
北ブロック	11校	長崎県2校、佐賀県1校、福岡県8校
南ブロック	5校	大分県1校、熊本県3校、宮崎県1校
沖縄ブロック	3校	沖縄県3校

2. 2022年9月にかけての台風14号・15号による被害について

被害の有無	学校数（%）
被害がなかった	15校（78.9%）
被害があった	4校（21.1%）

3. 被害の内容

設問項目	被害・影響状況
建物への被害	構内自転車置き場のポート破損
電気等（ライフライン）の被害	停電（深夜）
授業・実習の継続	休校（半日、終日）対応とし、不足分を補講対応
学生・教職員の登下校への影響	公共交通手段が難しく、解除をまって午後から登校

引用

- 1) 内閣府政策統括官（防災担当）. (2022). 『令和4年台風第14号による被害状況等について（2022年9月28日）』. 内閣府. https://www.bousai.go.jp/updates/r4typhoon14/r4typhoon14/pdf/r4typhoon14_07.pdf
- 2) 国土交通省. (2022). 『台風第15号による被害状況等について（第4報・2022年9月30日）』. 国土交通省. <https://www.mlit.go.jp/common/001515336.pdf>
- 3) 総務省消防庁. (2022). 『令和4年台風第15号による被害及び消防機関等の対応状況（第4報・2022年9月30日）』 . 総務省消防庁. <https://www.fdma.go.jp/disaster/info/items/20220926taifu15gou4.pdf>

被災状況調査用紙 迅速版

調査タイトル：●●●●による被災状況調査

●●●●による被害について、取り急ぎ可能な範囲でご回答ください。

★支援を希望された場合は、改めてご連絡させていただきます。大きな被害がある場合は、委員会からご連絡させて頂くことがあります。

一般社団法人日本看護系大学協議会
災害支援対策委員会

大学名： _____
所在地（都道府県）： _____
回答者名： _____
回答者連絡先（メールアドレス）： _____

1. ●●●●による被害についてお伺いします。
被害があった（建物、授業、実習、学生、教職員等） ⇒以下の質問「2-1」に移動
被害がなかった ⇒最下部の送信ボタンを押してください

- 2-1. 建物への被害について
被害がなかった
建物への被害があった ⇒下記2-2に具体的な状況をお書きください

- 2-2. 建物への被害について、具体的な状況をお書きください
 (例：建物、壁や屋根などの倒壊等)

- 3-1. 電気等（ライフライン）の被害について
被害がなかった
電気への被害があった ⇒下記3-2に具体的な状況をお書きください

- 3-2. 電気等への被害について、具体的な状況をお書きください
 (例：停電した。停電している。等)

- 4-1. 上下水道等（ライフライン）の被害について
被害がなかった
上下水道等の被害があった ⇒下記4-2に具体的な状況をお書きください

- 4-2. 上下水道等への被害について、具体的な状況をお書きください
 (例：断水になった。断水している。等)

- 5-1. 授業の継続について
支障がなかった
支障があった ⇒下記5-2に具体的な状況をお書きください

- 5-2. 授業継続への支障について、具体的な状況をお書きください
 (例：学生や教員が被災し登校できない。建物倒壊、ライフラインのストップ、交通遮断等により授業の継続ができない。等)

- 6-1. 実習の継続について
支障がなかった
支障があった ⇒下記6-2に具体的な状況をお書きください

- 6-2. 実習継続への支障について、具体的な状況をお書きください
 (例：実習施設が被災し継続できなくなった等)

- 7-1. 学生・教職員の登下校への影響について
被害がなかった
被害があった ⇒下記7-2に具体的な状況をお書きください

- 7-2. 学生・教職員の登下校への被害について、具体的な状況をお書きください
 (例：交通遮断により帰宅困難になり、大学・実習施設での宿泊が続いた等)

8. その他、入学、卒業、大学の行事、学生、教育・研究、教職員に対する影響があれば、ご記入ください

- 9-1. JANPUからの支援を要望されますか
希望しない
希望する ⇒下記9-2に具体的な状況をお書きください

- 9-2. JANPUから希望する支援について、具体的な内容をお書きください
 (例：物資の支援、人材の支援、教育（実習）支援、心のケアなど学生への支援等)

ご回答いただきありがとうございました。